

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	白内障硝子体同時手術におけるフェムトセカンドレーザー併用の有効性		
1. 研究の目的と方法	白内障手術にフェムトセカンドレーザーを用いることがある。今回、白内障硝子体同時手術において、フェムトセカンドレーザーを併用する場合と併用しない場合での術後の眼内レンズの位置変化や屈折変化について検討する。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年5月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：附属病院 対象となる方：2016年8月から2020年2月に白内障硝子体同時手術を受けた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、年齢、性別、視力、角膜形状、屈折、眼圧、眼軸長、眼内レンズ、前眼部光干渉断層計(OCT)、診療録・手術録等	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 眼科学講座
		氏名	渡邊友之
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始日：2020年7月頃～</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>東京慈恵会医科大学 眼科学講座 研究責任者： 渡邊 友之（ワタナベ トモユキ） 電話番号：03-3433-1111（内線 3581） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。